

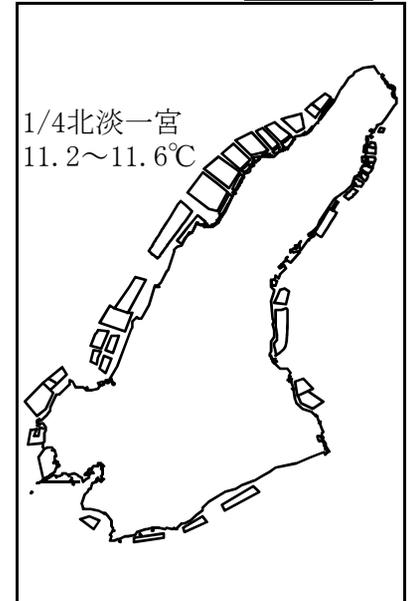
# 兵庫県のり漁場環境情報 (淡路周辺海域 9号)

平成30年 1月 5日発行  
兵庫のり研究所

淡路周辺海域全般に栄養塩を消費する植物プランクトンの発生量は少なく、窒素は全域において4～6  $\mu\text{g at} / \text{L台}$ の値となっています。

(珪藻) 播磨灘に面する漁場では、群体を形成して肉眼視(淡黄色の綿埃状)できるキートセロスの一種が全域で確認されるが特に問題となる発生量ではなく、窒素は概ね4～5  $\mu\text{g at} / \text{L台}$ の値を示した。大阪湾に面する漁場では、小型のキートセロスやスケルトネマがわずかに確認された程度であり、窒素は概ね5  $\mu\text{g at} / \text{L台}$ であった。

## 水温図



		前回値	今回値	平年値	昨年値
東浦地先	窒素	6.7	5.4	6.4	6.6
	リン	0.63	0.52	0.57	0.63
西浦地先	窒素		5.5	4.9	6.5
	リン		0.54	0.58	0.65
南浦地先	窒素	7.4	5.1	5.4	4.9
	リン	0.63	0.58	0.62	0.53

(12/27) (1/6)

## 栄養塩 (窒素) 図

平成30年 1月 5日調査

